

石鎚山 & 備中松山城

[実施日—2023年5月23~24日]



(メンバー) ——計7名 木村、楠部、中濱、岡本、上畑、赤井、有本

5/23 ①(備中松山城) → ②(猫城主—さんじゅ—ろ—) → ③(備中松山城の石垣)



5/24 ④(ミーティング) → ⑤(登山届) → ⑥(成就社)



⑨(二の鎖場) ← ⑧(一の鎖場)



⑩(三の鎖場)



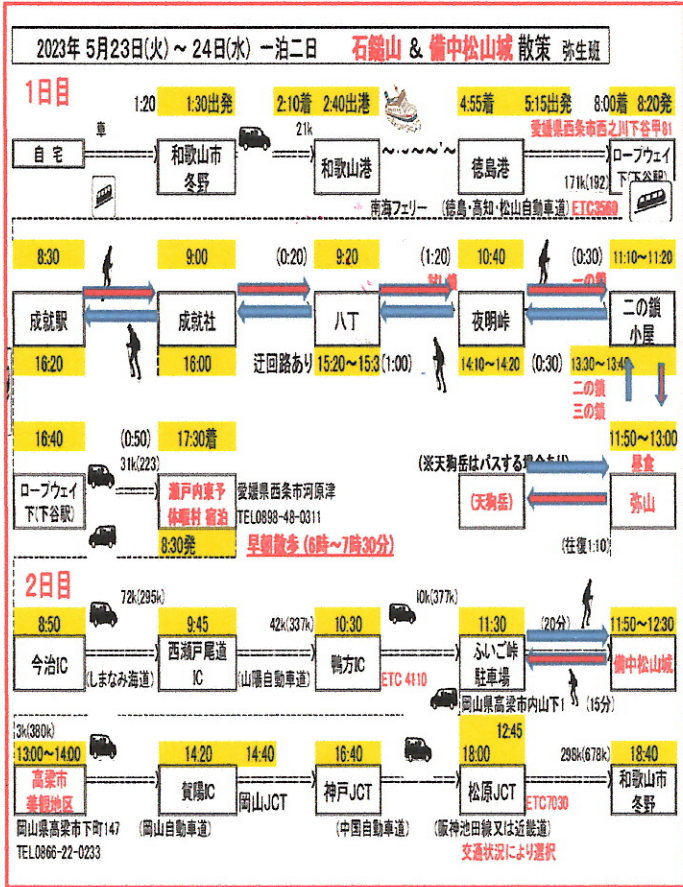
⑫(石鎚山—弥山)



石 鎚 山 & 備中松山城

※(山行日) ---- 2023年5月23~24日

※(行程) [予定]



(石鎚山のロードマップ)



紀峰山の会 (弥生班)

(メンバー) 計7名

木村、楠部、中濱、岡本、上畑、赤井、有本

※(行程) [結果]

5/23

- 岩出図書館 (出発) 5:00
- ふいご峠駐車場 9:30
- 備中松山城 11:00
- 高梁市美観地区 13:00
- 瀬戸内東予休暇村 宿泊 17:30

(山行)

5/24

- 瀬戸内東予休暇村 出発 7:30
- ① ロープウェイ下谷駅 9:00
- ② 成就駅 9:15
- ③ 成就社 9:45
- ④ 八丁 9:20
- ⑤ 夜明峠 10:00
- ⑥ 二の鎖小屋 12:00
- ⑦ 弥山 着 昼食 12:30
- ⑦ 弥山 出発 13:00
- ⑧ 成就駅 15:20
- ⑨ ロープウェイ下谷駅 15:40

(帰路--車移動)

- 徳島港 21:50
- 和歌山港 24:10
- 岩出図書館 25:00

※[はじめに]

(石鎚山)

- ・石鎚山は天狗岳(1982m)、弥山(1974m)南尖峰(1978m)の3つのピークの総体山。
- ・登山コースは、西条市側からロープウェイ利用して成就社から登る「成就ルート」と、石鎚スカイライン又はUFOラインを通して土小屋から登る「土小屋ルート」があります。
- ・今回は「成就ルート」の往復山行を行う。

(備中松山城)

- ・備中松山城は「現存12天守」の一つで、天守が現存する“唯一の山城”でもっとも高い所にある城です。
- ・日本三大山城のひとつでもあり、480mの臥牛山の山頂付近に本丸があるため、山の中腹(8合目)にある駐車場から歩いて30分かかります。

※当初の計画では、初日に石鎚山山行で、翌日備中松山城の散策であったが、天候を考慮し2日前に、逆ルートに変更した。

5/23(火)

(写真1) (9:30 ふいご峠駐車場)



・和歌山を5時出発し、備中松山城の麓のふいご峠駐車場へ予定通り到着。

(写真2) (備中松山城の石垣)



・看板には、NHK大河ドラマ「真田丸」のオープニングに備中松山城が使用されたとの解説があった。

(写真3) (備中松山城をバックに)



(写真4) (備中松山城の猫城主)



・さんじゅーろーの名前で猫城主として平成30年12月16日に就任したらしい。

(写真5) (猫城主のマンホールと御城印)



(写真6) (高梁美観地区一方谷庵)



・備中松山城から高橋美観地区に移動。地元では名店らしい蕎麦屋の方谷庵で昼食する。確かに美味しいそばであった。

(写真7) (高梁美観地区-頼久寺と庭園)



5/24(水)

(写真8) (石鎚山の麓)



・7時30分に宿を出発し、麓でミーティングし登山届を提出。

(写真9) (成就社)



・ここで安全祈願し出発。

(写真10) (夜明峠から石鎚山を望む)



・晴天で最高～！！ ここからが大変。
一の鎖、二の鎖、三の鎖と難所がある。

(写真11) (鎖場を進む)



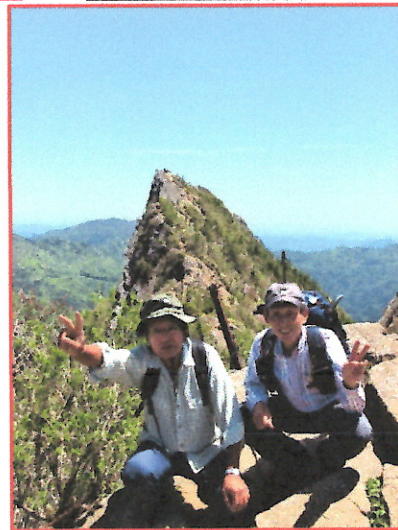
(写真12) (鎖場を登りきった満足な3名)



(写真13) (12:30 石鎚山の弥山に到着)



(写真14) (天狗岳をバックに)



(写真15) (山頂にある石鎚山神社の御朱印)



(写真 16) (山頂から瀬戸内海を望む)



(写真 17) (瓶ヶ森をバックに)



(写真 18) (ロープウェイ)



- ・山頂成就駅から山麓下谷駅までロープウェイで下山。
- ・15時40分駐車場に到着し報告する。

(写真 19) (うどん本陣山田家)



- ・帰路は、高速道で香川のうどん本陣山田家で夕食。

(余談)

- ・一日四千人が行列をつくる老舗らしい。?
確かにメニュー豊富、リーズナブルでコシのあるうどんで美味しかった。
- ・食べたメニュー
(焼鯖寿司定食) (釜ぶっかけ定食)



※[最後に]

- ・特にトラブルはなかったが、事前の天候に左右され、計画変更(1日目と2日目の変更)で、計画内容や集合場所の変更による伝達に苦労した。結果的に2日とも晴天に恵まれ、初日は備中松山城の歴史探訪と地元の町並みに癒やされグルメでも堪能した。
- ・2日目の石鎚山山行は、成就社までは、メンバー7名全員到着。
以後は体力に応じて、1班の男性3名と2班の女性4名の2班に分かれ行動する。
- ・1班は石鎚山(弥山)山頂へ12時30分到着し、ピストンで下山。2班は夜明峠までのルートでピストン下山。成就社で合流する。
- ・石鎚山は3年越しの計画であり、3つの鎖場への挑戦ができ怖さがあるものの登り切ったという爽快感があった。
- ・帰りは、フェリーの時間の関係で夜中(25時)の到着となり疲労感があったが、3年越しの計画を実行できたことで、メンバー全員は満足いく山行となった。